

(1) PTA・教職員WS取りまとめ

④ 各校の意見

【川谷小・中学校】

ワーク1 西郷村の教育環境の良いところ・特徴は？

川谷小・中学校では、小中一貫により児童と生徒が関わりあう機会が多いといった意見や、少人数校ならではの親しみやすい雰囲気があり、一人ひとりへのきめ細やかな指導ができるといった意見、自然を活かした体験学習が豊富といった意見があげられました。また、自然環境が充実しており、それを利用した体験活動や地域との関わりが豊富であるといった意見もあげられました。

学校	■小中一貫 ・小中一貫校で児童、生徒仲がいい。 ・連携が充実しているので、どちらの子供に対しても共通理解を持って接することができる。 ■少人数の良さ ・小規模校の良さ、きめ細かな指導 ・小規模校ならではの親しみやすさ（新しい人を受け入れやすい） ・生徒、児童一人一人に対する先生方の対応が、他校よりは深い	■支援員、施設等の充実 ・司書、図書館が充実（入りきれない） ・ICT環境が整っている ■部活動 ・ソフトテニス部、スナッグゴルフが強い
地域	■自然 ・自然が多く、のびのび過ごせる ・自然体験などで、地域の協力が得られやすい ・給食への協力（農園、課題研究活動） ■地域コミュニティ ・職業講和や職業体験の受入れ ・協力的（運動会、保健の話合い、資源回収等） ・PTAを卒業された方々が、学校行事、資源回収や奉仕作業に参加してくれる ・村内での共通した取り組み（子ども宣言など）	■村の施設 ・小学生までが利用できる遊び場「キッズランド」利用してとても助かった ・那須自然の家体験 ■自然体験 ・自然体験がしやすい環境 ・自然環境が豊かで水資源が豊か、水がうまい ・近くに多くの体験施設がある
家庭	■保護者の協力 ・保護者の協力がすごい（運動会） ・ノーマディアデー（水曜日）なかなか難しい	■登下校への協力 ・川谷は学区外の生徒も多いが、保護者が送迎に協力してくれている

(1) PTA・教職員WS取りまとめ

④ 各校の意見

【川谷小・中学校】

ワーク2 今後の西郷村での教育に期待することは？

子どもたちの将来像		学力	心力	体力
		- 基本的な学力がある - 国際化に対応できる	- 他者と適切に関われる - 他者を理解・許容できる - 判断力がある - 自主的に動ける - 表現力がある	元気に自分で登校する
教育環境のあり方	学校	■学内の交流推進 - 縦のつながりなど他人との関わり方が学べる ■個人を育てる教育の推進 - 一人一人個性豊かな子どもたちに寄り添った教育 - 不登校生徒へ適切な対応 ■キャリア教育の充実 - 高校に出るための準備ができる		■健康維持 - 給食費支援が継続されている - バランスの良い食事がとれる ■部活動・クラブ活動の充実 - 指導力が高い - 競技の選択肢が多い - 村全体で活動できる体制がある
	地域	■地域学習の充実 - 開拓の歴史が学べる - 地域の伝承文化を学び、継承できる ■学外活動の充実 - 今の活動に加えて、さらに様々な経験ができる	■SNS教育の推進 - ノーメディアデー推進の継続	■登下校環境の整備 - 村内各地どこからでも通学できる - 通学路が安全
	家庭	■家庭学習環境の充実 - 家庭学習（宿題、自習）が充実している	■子育て支援の充実 - 学区外から来ている家庭への支援	